

(第3回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 6 年 1 1 月 2 5 日
契 約 業 者 名	パシフィックコンサルタンツ（株） 首都圏本社
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区神田錦町 3 - 2 2
業 務 の 名 称	R 5 国道 1 5 号品川駅西口基盤整備詳細設計（その 3）業務
業 務 場 所	東京都港区高輪 3 丁目地先
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について 記述する)	本業務は、国道 1 5 号品川駅西口基盤整備における交通広場デッキに架かるアクセス路（西側・東側アクセス路、クルドサックアクセス路）の詳細設計を行うものである。 1. 軟弱地盤技術解析 2. 橋梁詳細設計（鋼橋上部工） 3. B I M / C I M 活用 4. 軽量盛土工詳細設計 5. 既設歩道橋撤去設計 6. 土留工詳細設計
履 行 期 間 （自）	令和 5 年 9 月 1 日
履 行 期 間 （至）	令和 6 年 1 2 月 2 7 日
変 更 前 の 契 約 金 額	1 3 6 , 5 9 8 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 金 額	+ 9 , 0 2 0 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 後 の 契 約 金 額	1 4 5 , 6 1 8 , 0 0 0 円（税込み）
変 更 理 由	1. 軟弱地盤技術解析 擁壁部において軟弱地盤における地盤圧密の影響を検証する必要性が生じたことから、地盤圧密に関する軟弱地盤技術解析を追加する。 2. 橋梁詳細設計（鋼橋上部工） 橋梁詳細設計の深度化に伴い、橋長の変更が生じたことから、橋梁詳細設計（鋼橋上部工）を増工する。 3. B I M / C I M 活用 橋梁詳細設計の深度化に伴い、橋長の変更が生じたことから、B I M / C I M モデルの対象範囲が増加したため、増工するものとする。 4. 軽量盛土工詳細設計 東側アクセス路のアプローチ部において、地下に共同溝が存することから L 型擁壁に伴う地盤改良が実施困難なため、地盤改良を不要とする軽量盛土工に変更する必要性が生じたため、軽量盛土工詳細設計を追加する。 5. 既設歩道橋撤去設計 既設歩道橋を国道横断面と柘榴坂横断面に 2 回に分割して撤去することから、柘榴坂横断面のみを残した場合における端部の改築設計を行う必要性が生じたことから、改築設計を増工する。 6. 土留工詳細設計 周辺事業との協議により、既設歩道橋の基礎撤去数量を変更するとともに、土留種別を切梁式から自立式に変更する必要性が生じたため、土留工詳細設計を増工する。